

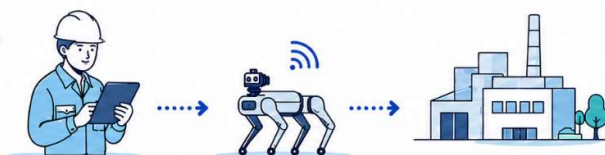
**多用途ロボットプラットフォーム「MIRATIS」を 2026 年 8 月 3 日より、提供開始
～実証実験(PoC)から本格導入までを一貫支援し、現場作業の DX を加速～**

株式会社ミライト・ワン・システムズ(本社:東京都港区、代表取締役社長:田村亮彦、以下、当社)は、深刻化する人手不足や技術者の高齢化、インフラ老朽化などを背景に、危険を伴う現場や身体的負荷の大きい巡視・点検業務など、あらゆる現場作業の自動化・省人化に向け、2026 年 8 月 3 日より、多用途ロボットプラットフォーム「MIRATIS(ミラティス)」※1 のサービス提供を開始しました。

人口減少や労働者の高齢化により、現場作業をロボットで代替するニーズが急増しています。一方で、ロボットを導入したくても何から始めればよいかわからない、導入効果を検証するために多くの時間や費用がかかる、どのような業務に活用すれば効率化につながるか判断が難しいといった課題があります。そこで当社は、ロボット活用ノウハウを集約し、低コストかつ短期間で導入検証を進めることができる多用途ロボットプラットフォーム「MIRATIS」を開発しました。課題整理から PoC、効果検証まで一貫して支援し、検証後はシームレスにプラットフォーム運用へ移行できるビジネスモデルを提供します。

ロボット導入検討から運用までの流れ

現場課題の整理からPoC、導入設計、運用定着まで、
ロボット導入を素早く・安く・確実に支援。



PoC導入支援(検討・検証フェーズ)

STEP 1

課題整理



- ・現場ヒアリング
- ・業務 / 安全 / 環境確認
- ・導入テーマ整理

STEP 2

PoC企画・実証



- ・対象業務の選定
- ・検証計画の作成
- ・短期PoCの実施

STEP 3

導入判断



- ・PoC結果の評価
- ・導入可否の判断
- ・導入方針の整理

STEP 4

現場導入・運用



- ・本番導入支援
- ・教育 / 操作支援
- ・継続改善・保守

※画像は生成 AI を活用して作成したイメージです

■「MIRATIS」を活用したロボットの具体的な利用方法

1.自動巡視・点検

屋内外のさまざまな現場において、ロボットが事前に作成したマップに沿って自律走行し、人に代わって巡視・点検を行います。各種センサーを活用して現場の状況を効率的に把握し、客観的かつ均一な異常検知により、点検業務の無人化、品質向上、安全確保を実現します。

2.別拠点からの遠隔操作

遠方の現場へ移動することなく、離れた拠点からロボットを操作し、現場の状況をリアルタイムに確認できます。現地への移動時間を削減するとともに、災害や設備異常などの危険な事態が発生した際にも、人が現場へ立ち入る前に速やかに状況を把握し、迅速な初動対応につなげます。

3.作業アシスタント化

ハンズフリーでの作業が求められる現場において、人とロボットが協働して業務を行います。人は判断や目視確認に集中し、ロボットは音声指示に応じて写真撮影や記録などを支援します。また、照明等を活用することで、夜間や暗所での作業にも対応し、作業の効率化と省人化を実現します。

■「MIRATIS」の主な特長

1.初期投資を抑えて短期間で導入効果を検証

共通プラットフォームとミライト・ワン・システムズが構築したロボット側のモジュールの活用により、本来必要となる初期投資を抑え、低コスト・短期間で現場への導入可否を判断できます。

2.業務活用に向けた基本機能を提供

2D マップでの自律走行、ロボットを作業アシスタント化するための機能（追従や音声指示）、別拠点からの操作などの標準機能を搭載。専門知識がなくても即座に実証実験を開始でき、現場に応じたカスタムも可能です。

3.メーカーや機種に依存しない柔軟な構成

悪路走行に強い産業用 4 足歩行ロボット（Unitree 社製 Go2 R&D モデルなど）をはじめ、メーカーや機種を問わず、複数台のロボットを一元管理・連携できます。今後は、より高い走破性と耐環境性を備えた産業用 4 足歩行ロボットとして、DEEPRobotics 社製 Lynx M20 等の多用途ロボットを随時追加予定です。

■ 提供プラン・価格（税別）

- ・PoC 導入支援：個別見積（現場課題の整理、ロボットノウハウの提供、検証支援など）
- ・PF 利用料：月額 12 万円～

※プラン、オプション、通信量等により変動。正式価格は個別見積となります

当社は、今後もロボット機能の拡充に加え、複数の異なる種類のロボットや現場のセンシングデータを連携・活用する仕組みの高度化を進めてまいります。将来的には、データに基づく運用最適化やロボットの協調活用を実現することで、現場業務全体を高度化し、社会インフラの維持管理に貢献してまいります。

※1 「MIRATIS」の名称には、Mirait One Systems Corporation、Robotics、Technology、Infrastructure、Systems の意味を含めています。技術者不足やインフラ老朽化が進む中、MIRATIS は、多用途ロボットとプラットフォームを活用して、巡視・点検・記録・データ活用までを一体で支え、未来のインフラ維持管理に貢献していく想いを込めた名称となっています。
(商標登録出願中)

＜株式会社ミライト・ワン・システムズとは＞

株式会社ミライト・ワン・システムズは、ミライト・ワン グループのシステムインテグレーション事業を牽引する戦略的 SI 企業です。グループの一員として、長年培った ICT の知見・技術力と、ロボティクスや DX などの先端技術を融合させ、顧客や社会の課題解決に貢献しています。私たちは「豊かでサステナブルな未来社会の創造」をミッションに、高品質なシステム開発と最先端分野の研究を追求し続けています。なお、当社は、さらなるグループシナジーの創出と事業成長を目指し、2026 年 10 月に株式会社ミライト・ワンと合併することを予定しています。

【本件に関するお問い合わせ先】
株式会社ミライト・ワン・システムズ
デジタルイノベーション事業本部 DX サービス部
TEL: 03-6625-0838
MAIL: dx_sales@mirait-one.com
URL: <https://www.mirait-one-systems.co.jp>